

今回は変則的な語順について扱う。

ウクライナ語は基本的に SVO の語順を取ると第3回で記したが、ここではその例外を示す。まだ登場していない構文も登場することがあるが、語順以外の解説は省略する。

- ・ SS 型

SS 型とは、どちらも主語である文のこと。英語では後者を目的格にしてこの2語の間に **be** 動詞が入る。格変化はどちらも主語なのでどちらも主格を取る。

(例)

- ・ Це я! (私だ！)
- ・ Хто вона? (彼女は誰？)

- ・ SOV 型

SOV 型とは、日本語と同じ語順の文のこと。相異なる人称代名詞同士が並ぶとこの語順が変わる。ただし通常通り SVO の語順でも構わない。

(例)

- ・ Я тобі вірю. (私は君を信じる。)
- ・ Він її любить, але вона його не любить. (彼は彼女が好きであるが、彼女は彼を好きではない。)

・ OV型

OV型は、命令文において、目的語が人称代名詞であるときに発生する語順変化である。なお通常通りの語順でもかまわない。

(例)

- ・ Мене пам'ятайте. (私を覚えておけ。)

ここまできを要約すると、ウクライナ語は主語を除いて格がはっきりしていれば語順はバラバラでもよいことになるが、原則とこれらの例外を踏まえて文章作成するとよりウクライナ語を理解することができるだろう。

□復習問題

ウクライナ語を和訳せよ。

- (1) Тут п'ять яблук.
- (2) Кінь це тварина.
- (3) Ведмідь їсть мед.
- (4) У тебе є тітка?
- (5) Це коштує сто десять ієн.
- (6) Я не п'ю сік на вечерю.

◇単語集(今回は次週扱う形容詞の男性形。)

単語	意味
гарячий	熱い
добрий	良い
другий	2番目の
жовтий	黄色の
зелений	緑色の
молодий	若い
новий	新しい
перший	1番目の
поганий	悪い
свіжий	新鮮な
синій	青い
український	ウクライナの
холодний	冷たい
червоний	赤い
чоловічий	男性の
японський	日本の

コラム 外来語

ウクライナ語における外来語は、転写が主流である。

英語由来

комп'ютер(コンピュータ), цивілізація(文明)など

日本語由来

цунамі(津波), дзюдо(柔道)など

また、ウクライナ語での外国人の名前や外国の地名は翻字が主流である。

アメリカ人名

Чарлі(チャーリー) Майк(マイク)など

日本人名

Акiто(彰人), Харука(遥)など